

(第三種郵便物認可)

三重

●三重支社

四日市市浜田町3-12
四日市三交ビル3階
059(354)6116
FAX 059(329)5333

●津支局

津市羽所町536オーシャンビル
059(228)2545

Area News

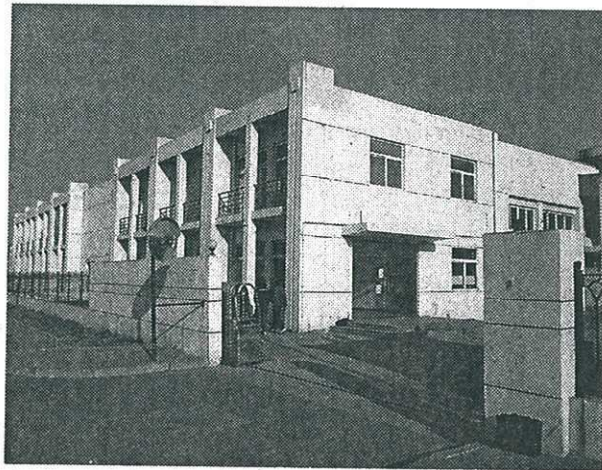
新日本工業

天津にFA新工場

自動車幅広い顧客開拓へ

工場の自動化設備(ファクトリーオートメーションFA)設計・製造の新日本工業(本社桑名市和泉678、後藤繁夫社長、電話0594・22・4151)は3月、中国・天津市に新工場を立ち上げる。中国では大連、佛山に続き3番目の工場となる。天津は、日本での主要取引先のトヨタグループの生産拠点が集中しており、増産や円高による海外移転への対応に迫られている。また、外資系や現地資本の自動車メーカーなど幅広い顧客を開拓したい考え。初年度は4億円、3年後には10億円の売り上げを目指す。

(桑名・大林美佳)



中国・天津で立ち上げる予定の工場

売上高3年後10億円めざす

トヨタ系の自動車部品メーカーを主な顧客としている。工場の生産ラインのFAを設計・受注生産。従来の海外2工場も現地の日系企業向けにFAを設計・製造している。

中国では人件費が高騰しており、人件費抑制のためにもFAの導入、省人化が欠かせなくなっている。また、品質の安定や増産対応にはFAの導入が必須。加えて円高で日本企業の急激に海外での投資を増やしていることから、今回新たな工場の立ち上げを決めた。

現地法人の天津科保自動車設備有限公司を天津市西青経済開発区に設立。工場の敷地面積は約1800平方メートル、延べ床面積は約1500平方メートル。天津市には多くのトヨタグループが進出しており、当面はこれらの企業と取引をすることにより、初年度4億円の売り上げを目指す。また、自動車に限定せず、幅

広い業種からの受注獲得にも取り組む。